

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	平城宮跡地等整備費		担当部局庁	文化庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和40年度～終了年度未定		担当課室	文化財部記念物課		記念物課長 榎本 剛		
会計区分	一般会計		政策・施策名	XⅢ 文化による心豊かな社会の実現 XⅢ-2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化財保護法 第1条		関係する計画、通知等	飛鳥地方における歴史的風土及び文化財の保存等に関する方策について(昭和45年12月18日閣議決定) 特別史跡平城宮跡保存整備基本構想(昭和53年) 特別史跡平城宮跡保存整備基本構想推進計画(平成20年)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>・特別史跡平城宮跡は、我が国の古代国家成立に重要な役割を果たした重要な場所として、歴史的・学術的に極めて貴重な価値を持つこと、また、広大な地域を占めて保全されている国民的文化遺産であることにかんがみ、文化庁が昭和53年に定めた「特別史跡平城宮跡保存整備基本構想」に基づき、朱雀門や東院庭園の復原、第二次大極殿院地区の整備等を行う。</p> <p>・特別史跡藤原宮跡等については、歴史的・学術的に貴重な価値を有する重要な遺跡として環境整備を行っており、引き続き、既存施設の維持・管理、未整備地の整備等を行い、我が国の優れた歴史・文化・伝統を次世代に継承するものである。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	特別史跡平城宮跡及び特別史跡藤原宮跡等を良好な状態で保全を行うため、防災設備の設置など、各種工事や整備を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	143	178	111	100	480	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	△116	116	-	-	-	
	計		27	294	111	100	480	
	執行額		15	155	50	-	-	
執行率(%)		55.9%	52.9%	45.3%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)	
	平城宮跡、飛鳥・藤原宮跡を良好な状態で保全するための各種工事及び整備事業であることから、定量的な成果目標を設定することは困難であるが、史跡としての価値を維持するとともに、国民が利用しやすい環境整備を目指すものである。		成果実績	/	/	/	/	
			達成度	%	/	/	/	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	平城宮跡、飛鳥・藤原宮跡を良好な状態で保全するための各種工事及び整備事業の実施。		活動実績(当初見込み)	件	3 (4)	17 (3)	25 (3)	— (2)
			算出根拠	執行額/工事件数 (総額 37百万円/総件数 25件)				
単位当たりコスト	1.4(百万円/件)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	施設施工旅費	2百万円	3百万円	キトラ古墳に係る工事等について新規要求をしたことによる増。				
	施設施工庁費	15百万円	32百万円					
	平城宮跡地等整備費	83百万円	445百万円					
計	100百万円	480百万円						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	平城宮跡等は、我が国の古代国家成立時の歴史と文化を理解する上で極めて重要な役割を果たしており、国民からのニーズは高い。また、遺跡規模や遺跡の重要性からも国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	各種整備事業を行うに当たっては、入札を実施する等、事業費の適正化に努めている。また、整備内容は様々な観点から検討を行い、必要とされる整備から実施している。 不用率が大きかった理由としては、平成23年度に実施設計し平成24年度に工事開始を検討していた事業は、東日本大震災の影響により単価が一時的に高騰したものを採用していたため、再度、取り直し等準備期間を要し、当初予定していた工事着手ができず発生したものである。また、整備工事の早期執行を図ることにより入札差額分をその他の必要な整備工事に回す等工夫を行う予定である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	史跡地内の整備という性質上、様々な要因により当初計画通りに実施できなかった事業もある。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		△			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平城宮跡及び藤原宮跡は、歴史的・学術的に貴重な価値を有する重要な遺跡として環境整備等を実施してきたところである。各種整備は、史跡の状態により必要な整備を計画的に実施するとともに、実施に当たっては一般競争入札を実施するなど、コスト削減に努めている。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	1. 事業評価の観点：本事業は、国有地化された平城宮跡地等について、既存施設の修理・修復や未整備地の整備等を国が直接実施する事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。 2. 所見：本事業は、長期的な整備計画の策定や執行管理体制等の問題点を早急に是正した上で、平成26年度概算要求は整備内容の精査を徹底したうえで予算要求を行うべきである。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	本事業については、平成25年度に新たに策定した平城宮跡等の整備計画に基づき、平成26年度概算要求に▲45百万円を反映した。また、平成26年度概算要求においては、キトラ古墳に係る工事等について新規要求している。					
備考						
【関係する計画通知等】 ① 特別史跡平城宮跡保存整備基本構想推進計画 URL： http://www.kkr.mlit.go.jp/asuka/heijo/activities/current/pdf/01/02_siry01.pdf#search= 特別史跡平城宮跡保存整備基本構想'						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0481	平成23年	0404	平成24年	0427

※平成24年度実績を記入。

文化庁
50百万円

施設施工旅費 1百万円
施設施工庁費 13百万円 } を含む

※施設施工旅費、施設施工
庁費は、1件100万円以上の
支出はない。

特別史跡平城宮跡、飛鳥地方及び
特別史跡藤原宮跡等の整備

【一般競争入札・請負】

A
民間会社(全1社)
3百万円

特別史跡平城宮跡、飛鳥地方
及び特別史跡藤原宮跡等の整備
に係る工事

【随意契約・請負】

B
民間会社(全24社)
34百万円

特別史跡平城宮跡、飛鳥地方
及び特別史跡藤原宮跡等の整備
に係る工事

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位:百万
円)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.奈良県緑化土木協同組合			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	安全柵設置工事一式	3			
計		3	計		0
B.三和建设株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	直接工事(手すり設置)	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	奈良県緑化土木協同組合	特別史跡藤原宮跡隅田池安全柵等設置工事	3	7	58.50%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三和建設株式会社	特別史跡平城宮跡内柵設置工事13箇所	2.4	随意契約	—
2	三宅塗装店	特別史跡平城宮跡東院庭園塗装補修工事	2.4	随意契約	—
3	小寺電業株式会社奈良支店	特別史跡平城宮跡高圧ケーブル更新工事	2.4	随意契約	—
4	ワールド建設	特別史跡藤原宮跡多目的広場及び周辺地(地盤改良・排水構造設置等)整備	2.4	随意契約	—
5	株式会社尾田組	特別史跡平城宮跡復原建物修繕工事等(アリ被害)	2.3	随意契約	—
6	株式会社瀧川寺社建築	特別史跡平城宮跡大極殿二重連子窓雨戸設置	2.3	随意契約	—
7	株式会社京都科学	特別史跡平城宮跡内裏井戸改修工事	2.1	随意契約	—
8	三和建設株式会社	特別史跡平城宮跡柵設置工事6箇所	2	随意契約	—
9	三和建設株式会社	特別史跡平城宮跡ポストコーン等設置工事	1.9	随意契約	—
10	三和建設株式会社	特別史跡平城宮跡第二次大極殿西側水路の堆積土砂等除去工事	1.8	随意契約	—